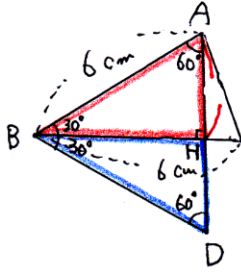
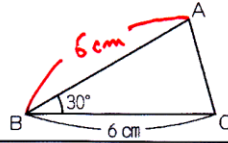


5年(上) 第3回 例題

[必修例題6]

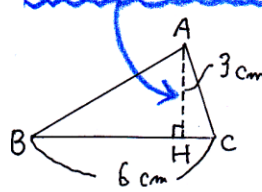
右の図の三角形ABCで、ABとBCの長さは等しくなっています。三角形ABCの面積は何cm²ですか。



Aから辺BCに下ろした垂線をAHとすると、
 三角形ABHは30°、60°の三角定規になります。
 この三角形を下に折り返すと、三角形ABDは正三角形になります。

→ AHはABの半分の長さなので、3cm.

↑
 三角形ABCの高さ

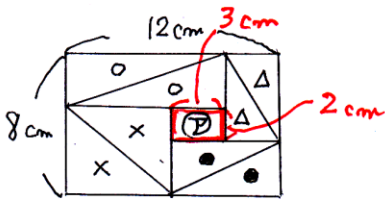
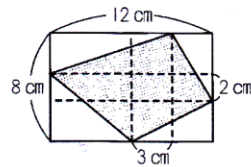


↑
 求める面積は $6 \times 3 \div 2 = 9 \text{ (cm}^2\text{)}$

9 cm²

[応用例題2]

右の図で、かげの部分の面積は何cm²ですか。
 図の点線は、長方形の辺に平行です。



→ かげの部分は $(O + X + \text{shaded circle} + \Delta) + P$ なので、
 $45 + 6 = 51 \text{ (cm}^2\text{)}$

51 cm²

ⓐの面積は $2 \times 3 = 6 \text{ (cm}^2\text{)}$ なので、
長方形のⓐを除いた部分の面積は

$$8 \times 12 - 6 = 90 \text{ (cm}^2\text{)}$$

↓

$$(O + X + \text{shaded circle} + \Delta) \times 2 = 90$$

$$O + X + \text{shaded circle} + \Delta = 45$$